

**第56回全国高等専門学校体育大会陸上競技 兼
第56回日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会 実施要項**

1. 主催 一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本陸上競技連盟
2. 主管 全国高等専門学校体育大会陸上競技専門部、一般財団法人宮城陸上競技協会、仙台高等専門学校広瀬キャンパス
3. 後援 文部科学省、公益財団法人日本スポーツ協会、宮城県、公益財団法人宮城県スポーツ協会、利府町、利府町教育委員会、利府町陸上競技協会、河北新報社、tbc東北放送(予定)
4. 期日 令和3年9月4日(土)・5日(日)、予備日9月6日(月)
5. 競技会場 キューアンドエースタジアムみやぎ(宮城県総合運動公園宮城スタジアム)
〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1 TEL:022-356-1122 FAX:022-356-1123
6. 競技種目 男子18種目:100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(6.000kg)、円盤投(1.750kg)、やり投
女子11種目:100m、200m、800m、3000m、100mH、4×100mR、走高跳、走幅跳、砲丸投(4.000kg)、円盤投(1.000kg)、やり投
7. 競技規則 2021年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の競技注意事項(本大会申し合わせ)による。
8. 競技方法 (1) 男女別学校対校とする。
(2) 得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。同順位が複数生じた場合は、順位点の合計を人数で除した得点とする。
(3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合は、上位入賞種目の多い学校を上位とする。
9. 参加資格 出場競技者は、2021年度日本陸上競技連盟登録者であり、かつ各地区から選出された者に限る。
10. 参加制限 (1) 監督、コーチ、マネージャーは、それぞれ1名までとする。競技者は、男女とも1種目1校(キャンパス)2名以内、リレーを除き1人2種目以内とする。リレーは1チーム6名以内とする。
(2) 男子は、ランキング種目を除き、各地区1種目3名(北海道地区は2名)、リレーは2チーム(北海道地区は1チーム)と全国上位8チームとする。
(3) 女子は、ランキング種目を除き、各地区1種目2名以内とする。
(4) ランキング種目は、標準記録突破者で資格記録上位者とする。なお、括弧内のターゲットナンバー(女子は16名[チーム])を上限とする。
・男子 400mH:59秒00(24名)、3000mSC:10分30秒00(20名)、棒高跳:3m50(24名)
・女子 200m:28秒60、3000m:12分00秒00、100mH:17秒90、4×100mR:56秒00、走高跳:1m40、円盤投:23m00、やり投:25m00

〈エントリーに関する注意事項及び資格記録の有効期間〉

項目	内容
1人の出場種目数	ランキング種目を含み男女とも2種目以内(リレーは除く)
1種目の出場制限	1校(キャンパス)2名以内
最近の記録(シーズンベスト記録)	令和元年8月19日(月)～令和3年7月18日(日)の公認記録
ランキング種目の資格記録	有効期間:令和元年8月19日(月)～令和3年7月18日(日)
リレー種目の資格記録	有効期間:令和3年4月1日(木)～令和3年7月18日(日)
ランキング記録申請締切	令和3年7月20日(火)13時 ※7月22日(木) Web上にランキング公開
エントリー締切	NANS21V WEB登録:令和3年7月26日(月)18時 郵送書類:令和3年7月30日(金)必着

※ランキング種目の標準記録突破者で、その種目に出場する意思がない者は、地区大会終了後速やかに大会事務局、各地区委員及び委員長までメールまたはFAXで連絡すること。

11. 表彰 (1) 男女総合優勝校には、賞状及び文部科学大臣杯を授与し、2位～6位入賞校には賞状を授与する。
(2) 各種目の1～3位入賞者には賞状とメダルを、4～8位入賞者には賞状を授与する。
(3) 表彰式は、その種目の終了後直ちに行う。1～8位の競技者は、チームウェアを着用の上、正面スタンド前で行う。競技役員が誘導する。なお、アスリートビブスをウェアに付け替えること。
12. 参加料 選手1人当たり1,800円とする。参加申込と同時に、次の口座へ納入すること。
〈機関名〉杜の都信用金庫 宮城町支店 〈口座番号〉普通 0901889
〈口座名〉全国高専体育大会陸上競技 主管校仙台高専 取扱責任者 学務課長 吉田将路
(ゼンコウケンタイクイカクイリクジヨキヨギ シュカコウケン イロウケン トリアツカイケンシヤ ガクムカチヨ ヲシマサシ)
13. 参加申込 (1) エントリーは、ニシ・スポーツのNANS21V WEB登録サービス『<http://nishi-nans21v.com/>』により行う。7月26日(月)18時まで登録を完了すること。

- (2) 選手の出場証明書は、校長印のあるものを7月30日(金)までに郵送すること。同時に、日本陸連登録証明書と同封すること。(各地区委員長に2021年度日本陸連登録データを提出したチームは必要としない。)
- (3) 申込先は、以下の大会事務局宛とする。
〒989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央4-16-1 仙台高等専門学校広瀬キャンパス学務課学生係内
第56回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局
TEL:022-391-5539 FAX:022-391-6146 E-mail:alltf2021@sendai-nct.ac.jp
- (3) 地区大会開催校は、地区大会決勝記録一覧表と陸連提出用データ(CSV)を7月26日(月)までに大会事務局宛にメール送信すること。

14. 専門部会議 日時:令和3年9月3日(金)13時00分~14時00分
場所:キューアンドエースタジアムみやぎ競技運営室 ※各地区委員は出席ください。
15. 監督会議 日時:令和3年9月3日(金)15時00分
場所:キューアンドエースタジアムみやぎ会議室 ※1校2名以下で必ず教員を含んでください。
16. 番組編成 各種目の組合せは、日本陸上競技連盟の競技規則により、開催校(仙台広瀬)事務局が宮城陸上競技協会役員立会いのもと行う。その結果は直ちに各校へ通知する。
17. 選手変更 エントリー締切後の選手変更は、いかなる場合でも認めない。
18. 開・閉会式 開会式:令和3年9月3日(金)16時30分予定
閉会式:令和3年9月5日(日)14時20分(競技終了後)予定
19. 宿 舎 大会事務局より送付する手順に基づき担当者(JTB)へ申し込むこと。
20. 新型コロナウイルス感染症対策 別途一般社団法人全国高等専門学校連合会が定める「全国高等専門学校体育大会における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するガイドライン」によるほか、(公財)日本スポーツ協会における競技団体別ガイドライン等の感染拡大予防対策を行い運営するものとする。
21. その他 (1) 棒高跳び用ポールの配送は、西濃運輸にて往復便として取り扱うことができる。費用については、日本陸上競技連盟ホームページを参照のこと。日本陸上競技連盟ホームページより、「配送依頼書」をダウンロードし、必要事項を記入し、「日本陸上競技連盟配送専用マネジメントセンター」へお申し込みください。また、やはり、宅急便で送付可能であるが運送業者に確認すること。
《ポール送付先》
〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1 キューアンドエースタジアムみやぎ
全国高専出場(発送者氏名を明記)宛
- (2) 「全国高専体育大会における気象警報発令時の対応(H19.2.8)」及び下記専門部申し合わせにより実施する。
- (3) 競技注意事項(本大会申し合わせ)、エントリー手順等は別途事務局より参加各校へ連絡する。
- (4) アスリートビブスと安全ピンは、大会事務局が用意する。
- (5) 競技中の負傷については、大会本部で応急処置するが、その後の処置は各校及び各自で行う。健康保険証、独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙をそれぞれ持参すること。
- (6) 参加者の健康管理については、派遣校が全責任を負うこと。
- (7) 参加にあたり、個人名や写真等をホームページ、高専陸上競技記録集、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
- (8) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。

【申込に関する問合せ先】

大会事務局 〒989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央4-16-1 仙台高等専門学校広瀬キャンパス学務課学生係内
第56回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局
TEL:022-391-5539 FAX:022-391-6146 E-mail:alltf2021@sendai-nct.ac.jp

【競技に関する問合せ先】

陸上競技専門部委員長 根本昌樹(福島高専)E-mail:info@kosen-rk.jp

【陸上競技専門部 全国大会開催申し合わせ事項】(H21年作成、H25、H27、H29、H30、R02 一部修正)

1. 大会期間中は随時専門部会議を開催し、警報発令等の不測の事態における短縮競技日程での開催などの対応に当たる。
2. 競技日程は、競技開始時刻、招集時刻は開催校が決定する。酷暑対策等により、競技日程、競技順序を変更する場合は、必ず専門部での審議を経て決定する。
3. 開催校枠の出場選手は、地区大会に出場した選手に限る。
4. 各種目の番組編成は、日本陸連競技規則により主管陸協と開催校の責任で行う。各校にはその結果を通知し、誤字などの訂正を受け付ける。編成上の問題点については、専門部委員長あるいは専門部が判断し決定する。尚、日本陸連規則の「最近の記録」はシーズンベスト記録である。資格(参加)記録はこのシーズンベスト記録を記入する。シーズンベスト記録とは、前年度の全国大会終了翌日からその年度の最終地区大会終了日までとする。56回大会に限っては、令和2年度に部活動あるいは試合参加ができなかった学校もあることを鑑み、資格記録の有効期間開始日を、令和元年8月19日(54回大会終了翌日)からとする。なお、この有効期間は、個人種目に限り、リレー種目には適用されない。
5. 予選の組分けについては同一校の選手を同一組にしない。また、同一組に同一地区が入ることは考慮しない。 以上